

# 九頭竜川水系 九頭竜ダムによる効果

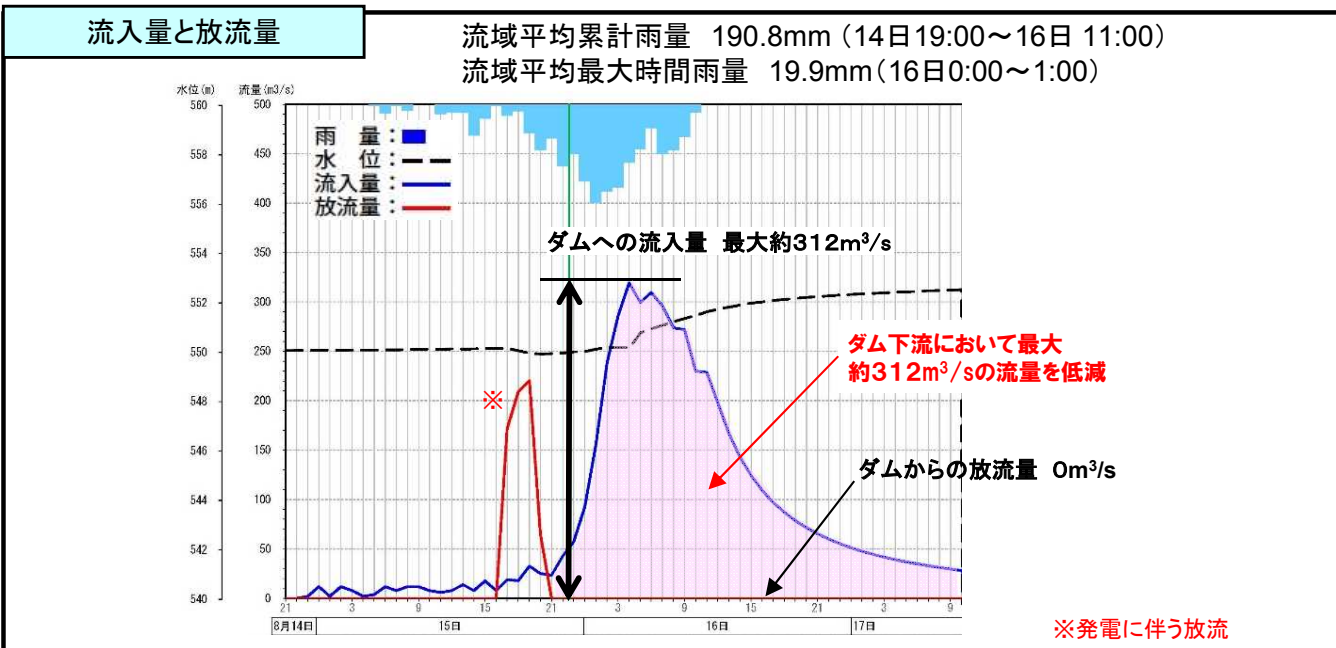
○令和元年台風10号に伴う豪雨により九頭竜川上流域では、8月14日から8月16日にかけて、**総雨量が190mmを超える降雨**となり、九頭竜ダムへの**流入量が約312m<sup>3</sup>/s**を記録。

○九頭竜ダムでは、16日9:00時点で**約671万m<sup>3</sup>の洪水を貯留**し、ダム下流の**九頭竜川の水位**を朝日地点(大野市朝日付近)で河川水位を**最高で約0.9m低減**させる効果があったと推定。

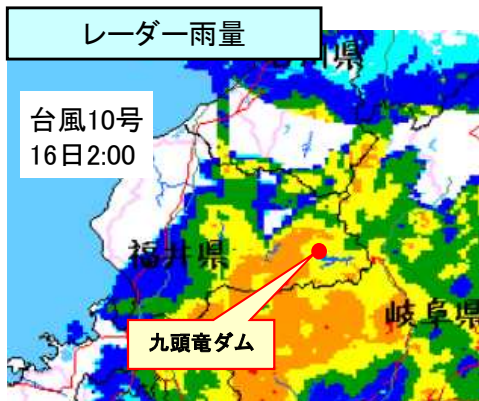
位置図



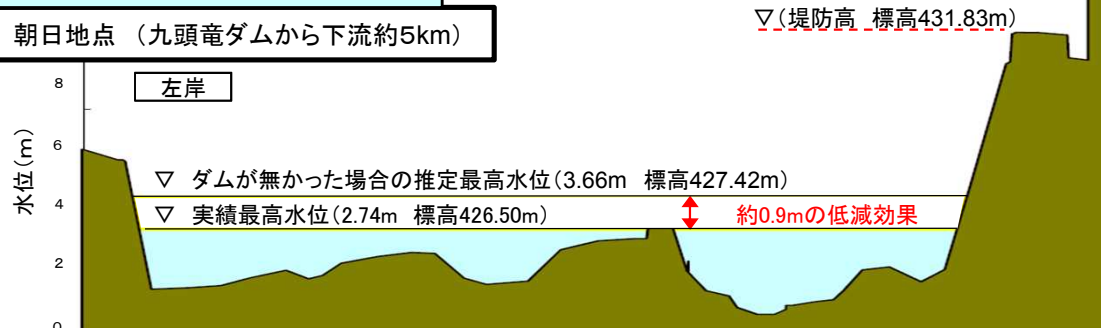
流入量と放流量



レーダー雨量



朝日地点における水位低減効果



朝日地点 航空写真



※数値等は速報値ですので、今後の精査等により変更する場合があります。